

見つけた！まちのゼロカーボン



新年度が始まりましたね。
ご入学・ご進級・ご就職おめでとうございます！
皆さんそれぞれが、新しい場所でご活躍できるよう、願っています！

早速、ゼロカーボンを見つけました！
今回は、今年1月末から2月上旬にかけて実施した、地熱発電の先進地である九州への視察について、ご紹介します。

🌀 第1班

視察日：令和6年1月31日(水)～令和6年2月4日(日)
視察先：大分県別府市、熊本県小国町

🌀 第2班

視察日：令和6年2月7日(水)～令和6年2月10日(土)
視察先：鹿児島県霧島市、鹿児島県指宿市、宮崎県えびの市



←温泉蒸気蒸し卵
(宮崎県えびの市)

↓バジルの水耕栽培
(熊本県小国町
合同会社わいた会)



今回の視察では、地熱発電所から供給される熱水の活用事例をお聞きました。視察先の市町にある地熱発電所等では、ハウス(バジル、マンゴー、バナナ、花卉栽培)や施設の暖房、オニテナガエビの養殖事業を行っていると同いました。

視察先の市町では、いたるところから湯煙が立ち上っており、地熱を肌で感じられます。そのほかにも、大分県別府市役所には、「温泉課」があったり、鹿児島県指宿市では、個人の家で温泉を引くことができたり、住民の方々にとって温泉が身近なもので、大切な資源であるという意識が感じられました。

このような視察で学んだことを、皆さまへ報告するため、2月下旬に報告会を開催しました。防災無線やホームページでご案内していたので、一般の方のご参加もあり、大変嬉しく思います。

今後、視察で学んだことを、奥尻町に合う方法で、持続可能な発展につながるよう、検討を進めていきます。

また、職員向け勉強会を行った様子については、HPに掲載していますので、そちらもぜひご覧ください！

【お問い合わせ先】

ゼロカーボン推進課 ☎ 01397-2-3410